

柴犬の毛色には、赤毛、黒、白、胡麻色があります。黒と白は、全体の1から2割ほど。黒柴は眉毛のように色が抜けている部分が目の上にあり磨眉のようで可愛らしいです。柴犬は、日本古来の土着犬で、猟犬として飼育されていました。

紅葉台



新聞

第88号

2023年
7月29日

発行人：関谷 孝

犬の話をすると 赤石 五郎

人と話をしていて気まずい思いをしたことが無かったですでしょうか。どうも相手の人とうまく話が出来ない、雰囲気良くない、ひよっとしたらこちらによからぬ感情を抱いているのではないかとさえ思えることがある。アメリカだろうか、とにかく外国には「dog story」というのがある。どんな人でも、犬の話になると、相手は胸襟を開いてすぐに打ち解けた話が出来るといのである。だけど、最近町中や住宅街でみかける犬はだめですな。ありやおもちゃみたいですね。「ペットだからいいでしょう、余計なお世話よ。」と飼い主は言うかもしれないが、ありや犬じゃありません。やはり犬と言ったら、秋田犬・土佐犬・柴犬ですね。（個人の意見ですが）戸川幸男の小品に出てくる高安犬とか、紀州犬などその土地の犬などは最高ですね。シェパードは由緒正しい警察犬だし、スピッツ、レトリバーなどもひところはやりました。最近あまり見かけなくなりました。レトリバーの事では、苦い思い出があります。私は初め、発音を red River と勘違いしていました。調べてみると、retrieve という単語があり、「探して取ってくる」という意味なのです。Red River という名前が



壮大で美しいなどと感心していた自分が恥ずかしいですね。Retriever は、純然たる猟犬ですよ。



やはり、日本犬は、柴犬か秋田犬がいい。うちで飼っていた犬は、柴犬の雑種でした。血統証付きの犬は、どうも病気に弱いと聞いたことがあります。どうでしょうか。雑種の方が丈夫だとも聞いております。そういうことが無ければ、柴犬の原種が好きです。八王子北高校の北隣の家で柴犬を6匹ほど飼っている人がいます。一匹だけは黒毛の柴犬でした。「これはいいですね」といって、「これが柴犬の原種ですよ」と主は言っていました。

犬は買うものではない。犬はもらうのが一番いいというのが私の持論です。イヌを繁殖させる業者のことがですが、良心的な人は別として、数さえ増やせばいいと打算的に考え、近親間でも構わずに産ませてしまう悪徳業者もいると聞くと、とてもショウウィンドーの中にいる子犬は、いくら可愛くても、買う気にはなれません。近所の犬と交雑して生まれた、柴犬をもらって飼うのが一番確かなようです。

スイスに一度だけ行った時のことです。ツェルマットから、ゴルナーグラートまで登山電車に乗り、帰途、途中の駅から1時間ばかり歩いてくださった折に、リーフェルアルプという小さな駅に着いたとき、毛並みのきれいな犬を連れてたご婦人に出会いました。



紅葉台新聞は、「高尾フモト同盟」のHPに公開されています。高尾の情報や働く人たちが紹介されています。興味を持った方は、覗いてみてください。また、皆様からの情報や投稿もお待ちしています。

どういう犬かと尋ねると、「ラブラドル・ミックス」と答えが返ってきました。「ラブラドル犬の雑種」ということでしょうか。いい犬でした。あのような犬を連れて、スイスの山を歩いたらどんなに楽しいことか。全く、犬の話になると、とどめなく思い出が湧いてきます。誰だってそうなのでしょう。日本でも「犬の話」は、人との仲を取り持つ縁になりうるのでしょうか。どうぞ試してください。話を取り持つのに、犬の話がどれくらい有効かを。但し、話し相手の犬の悪口だけは言わないでください。危険です。

粕谷和夫の観察日記 カイツブリの巣立ち雛



カイツブリは、池や流れの緩い川に住んでいます。小型のカモ類よりも小さく、胴が短く、くちばしがとがっていて、潜って魚などを食べます。今年生まれたヒナが親から離れ、1羽が水面に浮かんでいました。とても可愛かったので写真に納めました。

モリアオガエル(上)・シュレーゲルアオガエル(下)



卵胞です。泡の中にカエルの卵が産み付けられています。モリアオガエルの卵塊は、下に水たまりがある樹上で卵から孵化してオタマジャクシになると水面に落ちてきます。シュレーゲルアオガエルの卵塊は、田んぼの畔にあります。場所は、八王子市上川の里の田んぼで、6月10日に田植えをしました。

ジャコウアゲハの幼虫(上)と成虫(下)



ウマノスズクサという毒を持った草の葉を食べて体内に毒を貯めています。写真の下は、今年の5月に同じ場所の湯殿川のフェンスで撮った産卵中のもので、この幼虫は、下の成虫の「孫」の世代に当たるものです。

ホタルブクロ



6月12日、八王子市の某住宅団地のおばさんグループの野草観察会を支援しました。場所は町田市の権現谷戸。ウグイス、ホトトギスが良く鳴いていました。小雨交じりでしたが、この日のハイライトはホタルブクロでした。この花の開花とホタルの発生はほぼ同時期でこの谷戸でもゲンジボタルが飛んでいるとのことでした。

ムラサキツユクサ



梅雨時の「紫」がとても生えます。♥つゆ草といえば青い色が一般的ですが、街中にもムラサキツユクサがよく生えています。